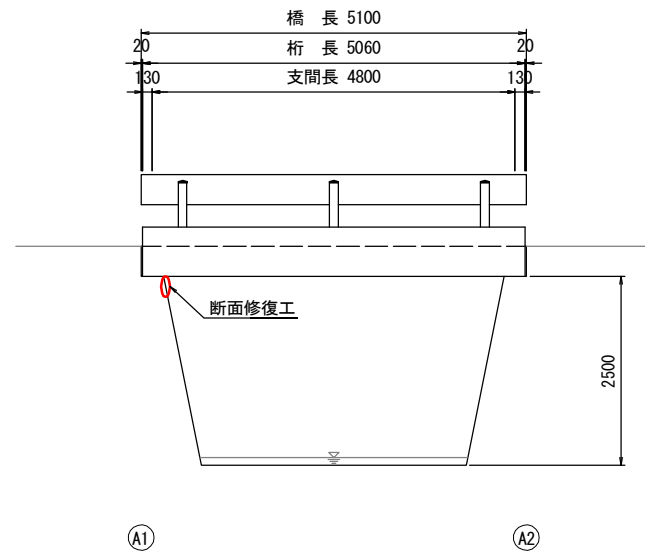
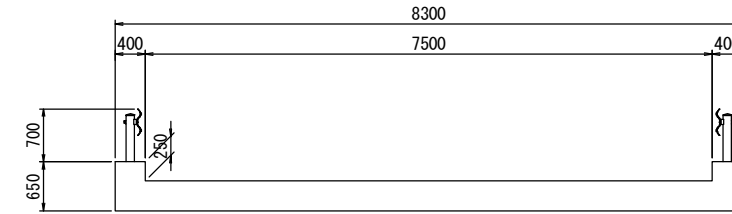


対策一般図  
(射手橋)

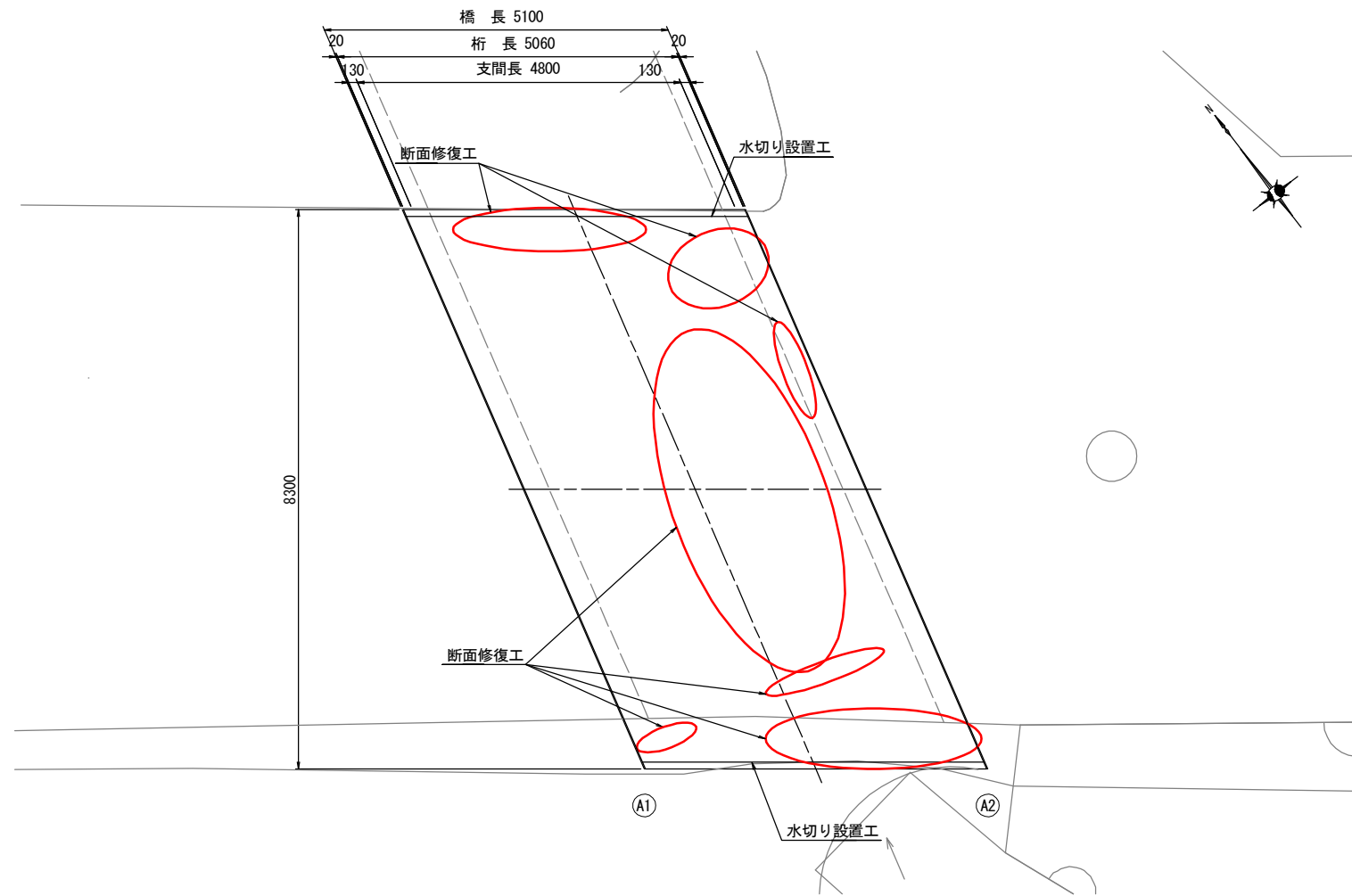
側面図  
S=1:50



断面図  
S=1:50

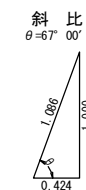


平面図  
S=1:50



設計条件

上部工	橋格	一等橋
	上部工形式	単純RC床版橋
	橋長	5.100m
	桁長	5.060m
	支間長	4.760m
	全幅員	8.300m
	有効幅員	7.500m
	斜角	67° 00'
下部工	床版	鉄筋コンクリート床版
	舗装	アスファルト舗装
	支承	—
	橋台基礎	直接基礎

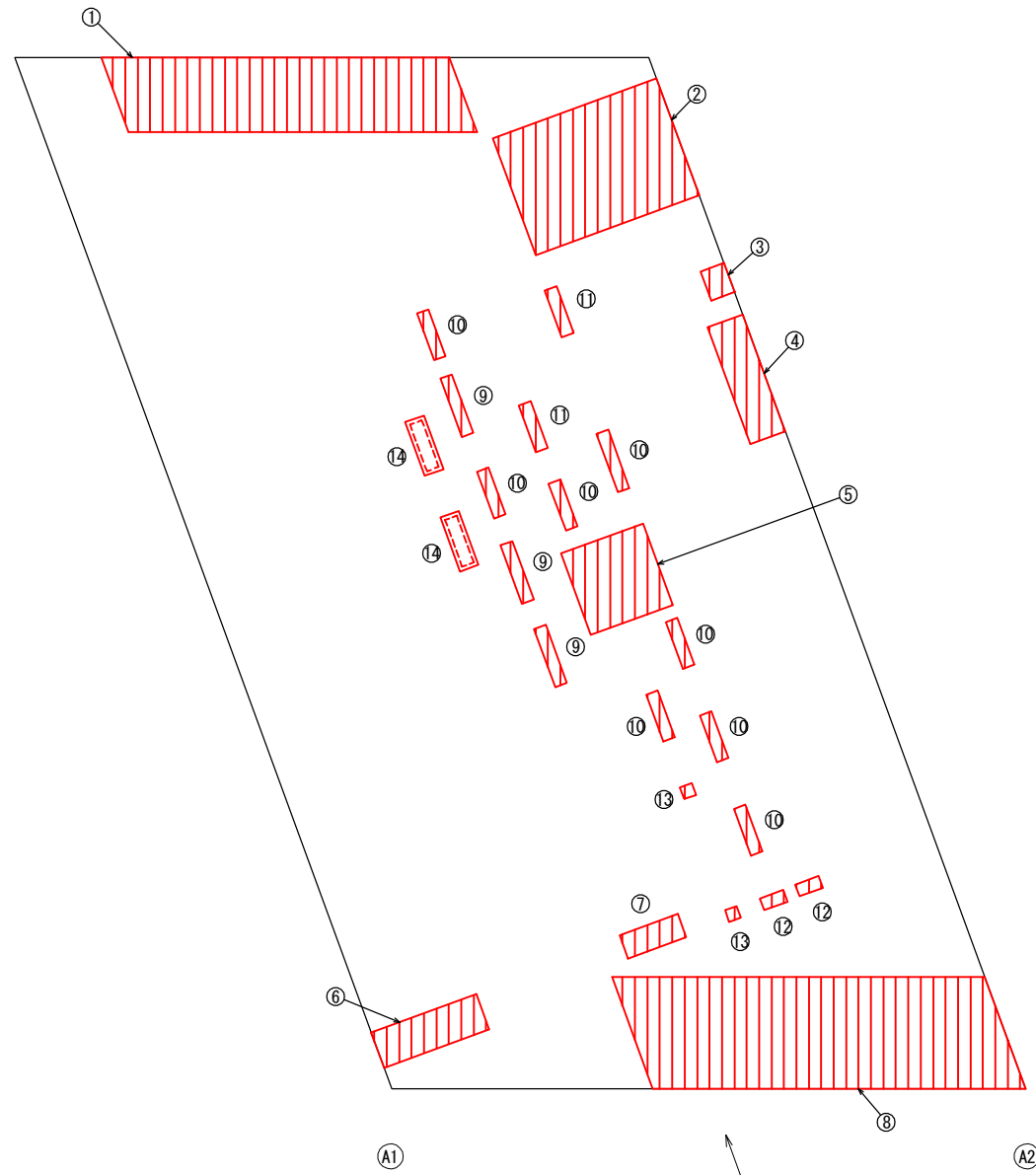


工事名	令和2年度 道路メンテナンス事業 市道三軒家島ヶ原線射手橋橋梁修繕工事		
図面名	対策一般図		
年月日			
縮尺	S=1:50	図面番号	1
会社名			
事業者名	伊賀市 道路河川課		

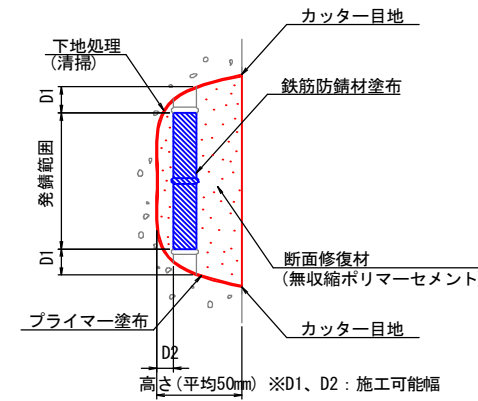
A3出力時は、表記縮尺の倍です。

# 上部工補修図 (射手橋)

桁下面図  
S=T:30



断面修復工A 詳細図  
S=None

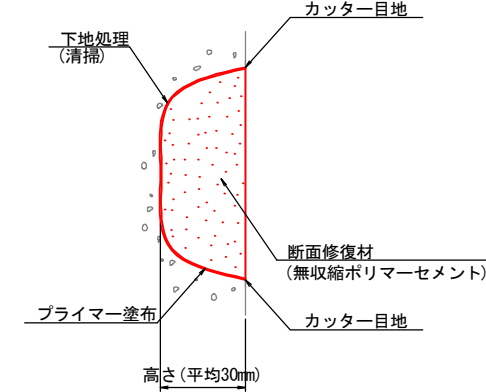


- 【 施工手順 】
- 脆弱部除去
  - ↓
  - 鉄筋の錆除去
  - ↓
  - プライマー塗布
  - ↓
  - 鉄筋防錆材塗布
  - ↓
  - 断面修復材充填
  - ↓
  - 完了

(注記)

1. 剥離 及び 浮上コンクリートは、ハンマー等で完全に除去し、鉄筋がある場合は発錆範囲+D1まではつり出す
2. 錆が鉄筋の裏面まで達する場合は、鉄筋防錆材塗布が可能な深さD2まで、はつりとる
3. 鉄筋は、ワイヤーブラシ等で錆を除去し、鉄筋防錆材を塗布する

断面修復工B 詳細図  
S=None



- 【 施工手順 】
- 脆弱部除去
  - ↓
  - プライマー塗布
  - ↓
  - 断面修復材充填
  - ↓
  - 完了

(注記)

1. 剥離 及び 浮上コンクリートは、ハンマー等で完全に除去し、鉄筋がある場合は発錆範囲+D1まではつり出す

断面修復工A集計表

平均厚50mm

番号	損傷の種類	部材名	W(m)	L(m)	t(m)	N(箇所)	A(m <sup>2</sup> )	V(m <sup>3</sup> )
①	剥離・鉄筋露出	主桁	0.600	2.800	0.050	1	1.680	0.0840
②	剥離・鉄筋露出	主桁	1.000	1.400	0.050	1	1.400	0.0700
③	剥離・鉄筋露出	主桁	0.200	0.250	0.050	1	0.050	0.0025
④	剥離・鉄筋露出	主桁	0.300	1.000	0.050	1	0.300	0.0150
⑤	剥離・鉄筋露出	主桁	0.700	0.700	0.050	1	0.490	0.0245
⑥	剥離・鉄筋露出	主桁	0.300	0.900	0.050	1	0.270	0.0135
⑦	剥離・鉄筋露出	主桁	0.200	0.500	0.050	1	0.100	0.0050
⑧	剥離・鉄筋露出	主桁	0.900	3.000	0.050	1	2.700	0.1350
⑨	剥離・鉄筋露出	主桁	0.100	0.500	0.050	3	0.150	0.0075
⑩	剥離・鉄筋露出	主桁	0.100	0.400	0.050	8	0.320	0.0160
⑪	剥離・鉄筋露出	主桁	0.100	0.300	0.050	2	0.060	0.0030
⑫	剥離・鉄筋露出	主桁	0.100	0.200	0.050	2	0.040	0.0020
⑬	剥離・鉄筋露出	主桁	0.100	0.100	0.050	2	0.020	0.0010
合計							7.580	0.3790

断面修復工B集計表

平均厚30mm

番号	損傷の種類	部材名	W(m)	L(m)	t(m)	N(箇所)	A(m <sup>2</sup> )	V(m <sup>3</sup> )
⑭	剥離	主桁	0.100	0.400	0.030	2	0.080	0.0024
合計							0.080	0.0024

凡例

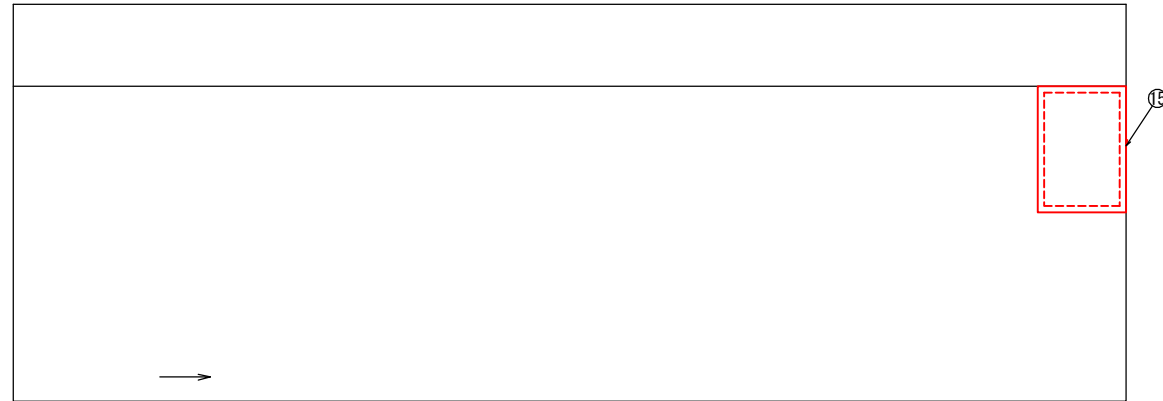
ひびわれ	横方向	—
	縦方向	~
剥離	縦方向	≡
	横方向	≡
鉄筋露出		⊘
遊離石灰		⊘
漏水		⊘
その他		○
うき		⊘

工事名	令和2年度 道路メンテナンス事業 市道三軒家島ヶ原線射手橋橋梁修繕工事		
図面名	上部工補修図		
年月日			
縮尺	図示	図面番号	2
会社名			
事業者名	伊賀市 道路河川課		

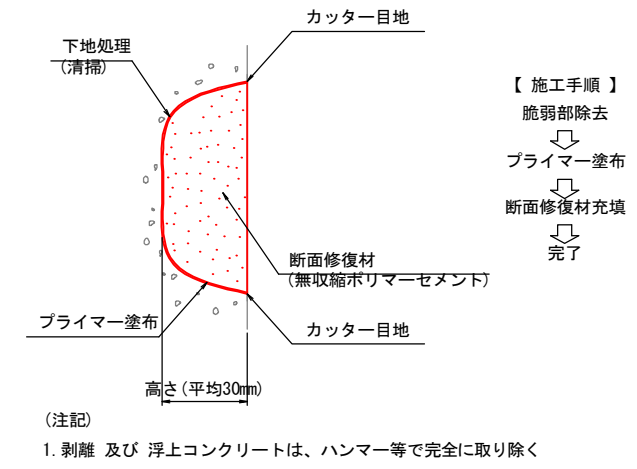
A3出力時は、表記縮尺の倍です。

下部工補修図  
(射手橋)

A1橋台  
S=1:30



断面修復工B 詳細図  
S=None



断面修復工B集計表  
平均厚30mm

番号	損傷の種類	部材名	W (m)	L (m)	t (m)	N (箇所)	A (m <sup>2</sup> )	V (m <sup>3</sup> )
⑮	剥離	壁	0.700	1.000	0.030	1	0.700	0.0210
						合計	0.700	0.0210

凡例

損傷の種類	凡例						
ひびわれ	<table border="1"> <tr> <td>縦方向</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>横方向</td> <td>~</td> </tr> <tr> <td>2方向</td> <td>≡</td> </tr> </table>	縦方向	—	横方向	~	2方向	≡
縦方向	—						
横方向	~						
2方向	≡						
剥離	○						
鉄筋露出	⊗						
遊離石灰	⊕						
漏水	⊘						
その他	○						
うき	⊞						

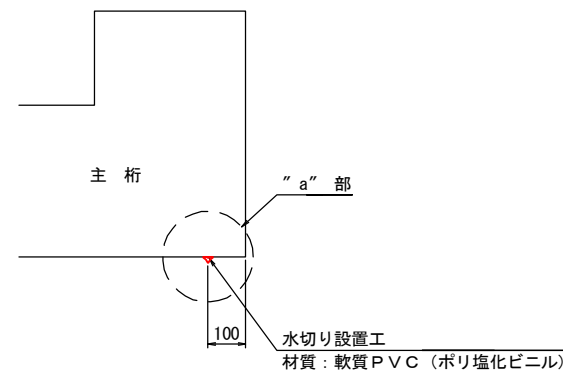
A3出力時は、表記縮尺の倍です。

工事名	令和2年度 道路メンテナンス事業 市道三軒家島ヶ原線射手橋梁修繕工事		
図面名	下部工補修図		
年月日			
縮尺	図示	図面番号	3
会社名			
事業者名	伊賀市 道路河川課		

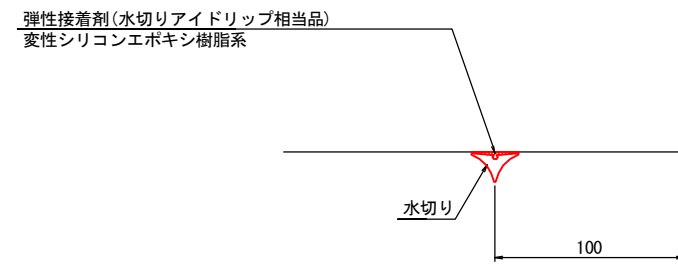
# 水切り設置工詳細図

(射手橋)

断面図  
S=1:10

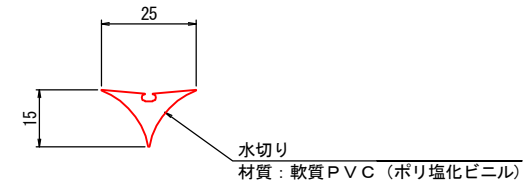


"a"部詳細図  
S=1:2

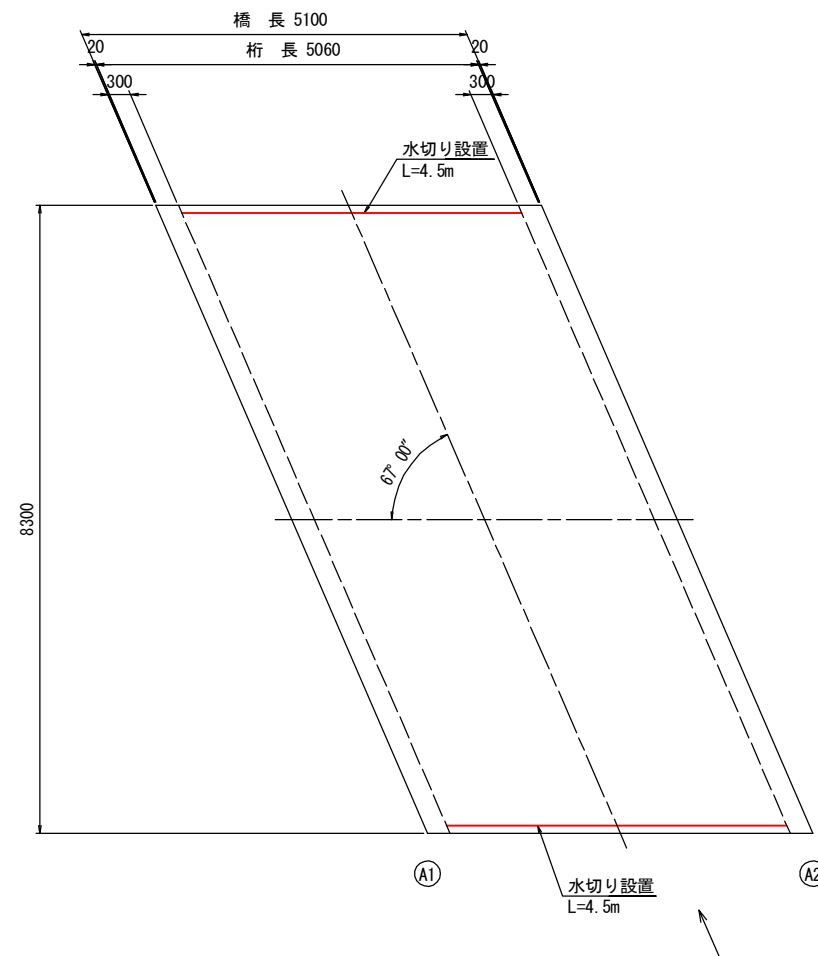


注) 接着面は清掃し、油分、ごみ等を取り除くこと。

水切り材断面図  
S=1:1



位置図  
S=1:50



注) 現地再計測の上、施工を行うこと。

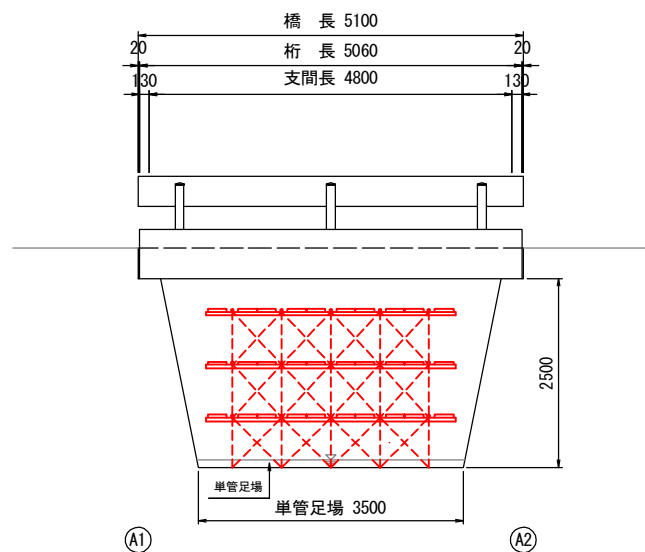
A3出力時は、表記縮尺の倍です。

工事名	令和2年度 道路メンテナンス事業 市道三軒家島ヶ原線射手橋橋梁修繕工事		
図面名	水切り設置工詳細図		
年月日			
縮尺	図示	図面番号	4
会社名			
事業者名	伊賀市 道路河川課		

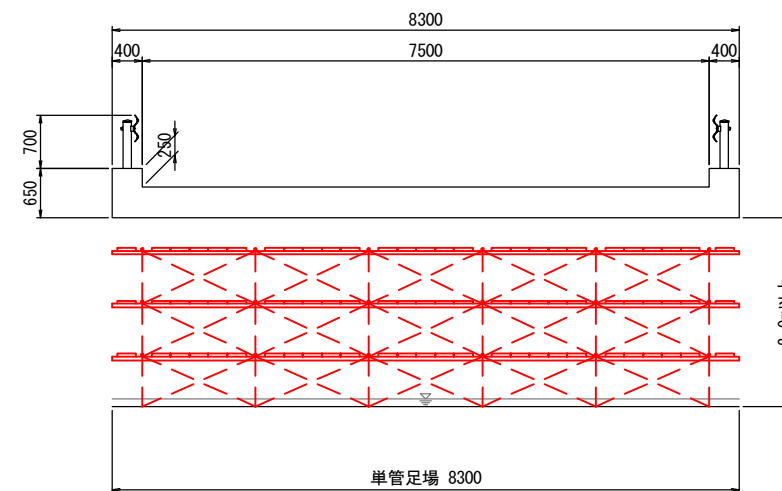
# 足場架設図

(射手橋)

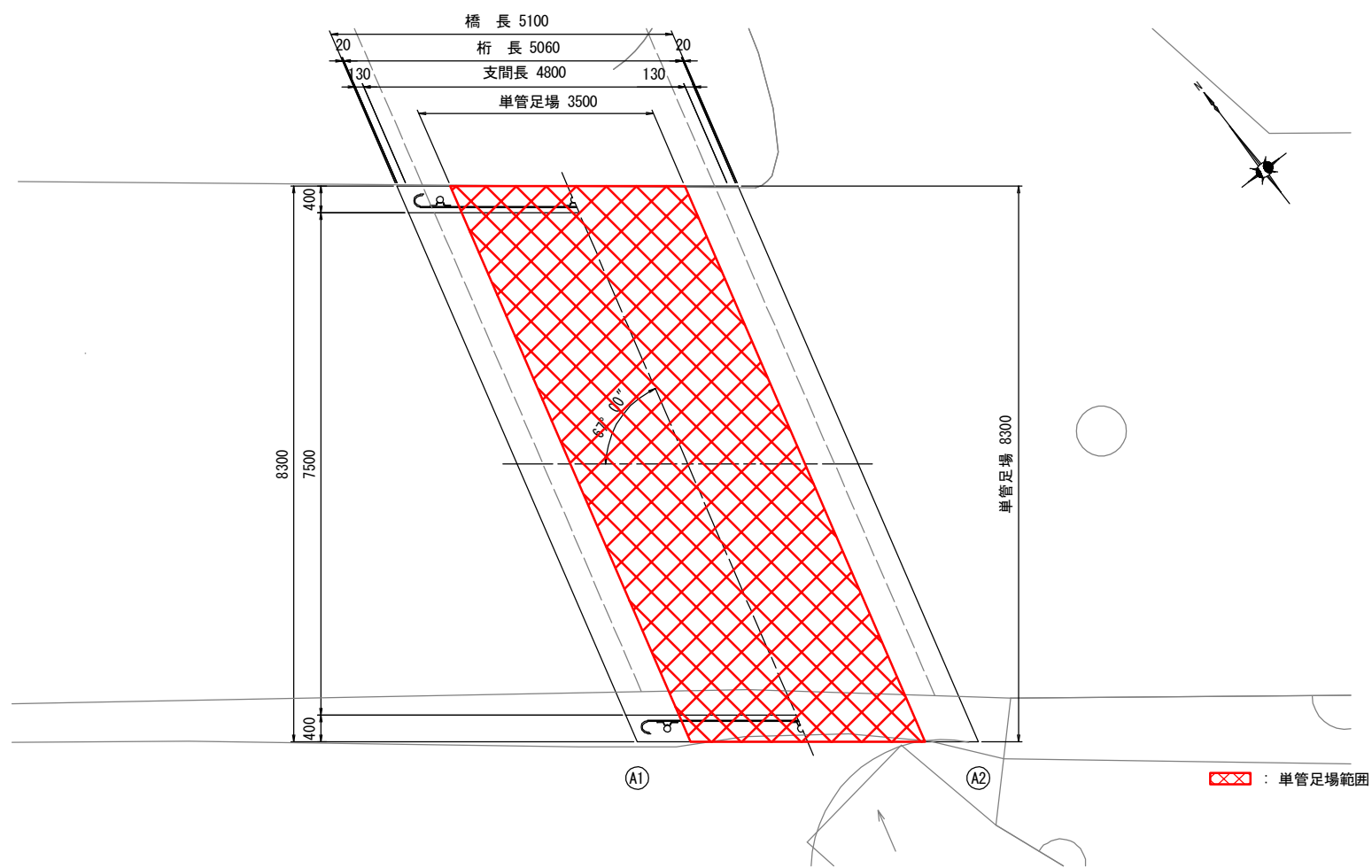
側面図  
S=1:50



断面図  
S=1:50



平面図  
S=1:50



工事名	令和2年度 道路メンテナンス事業 市道三軒家島ヶ原線射手橋橋梁修繕工事		
図面名	足場架設図		
年月日			
縮尺	図示	図面番号	5
会社名			
事業者名	伊賀市 道路河川課		